

No.	科目区分	科目名称	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 人が生きていくために必要な場を構成している「空間」や「モノ」を創造する建築・デザイン領域を、社会との関わりの中で多角的にとらえるための幅広い教養を身に付けている。	DP1-2 客観性・自律性 【建築・デザイン領域の知識・技能】 建築・デザイン領域における基礎的な知識・技能を修得した上で一つの領域（建築またはデザイン）に関して知識・技能を身に付けている。	DP2-1 課題発見・解決力 【創造力】 「空間」や「モノ」に係るテーマに対して、身に付けた知識・技能を活かして客観的な課題分析を行い、既存の枠にとらわれず創造的に思考し、発想を形にする力を身に付けている。	DP2-2 課題発見・解決力 【表現力・伝達力】 変化する「空間」や「モノ」などの状況に対して、常に意欲的に取り組み、社会との関わりの中でそのあり方について考え、自身の考えを他者がわかるように平易に表現することができる。	DP3 リーダーシップ 「空間」や「モノ」を創造する上で必要不可欠な他者との協働において、身に付けた知識・技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援するリーダーシップを発揮することができる。
1	教養教育科目	自律と努力 自立・自活のための基礎科目	基礎ゼミナール	◎	○		◎
2			論理的思考・文章表現	◎			
3			ライフプランと自己実現	◎	○		
4			課題解決ワークショップ	○		○	◎
5	創造とキャリア コア	情報リテラシー	データサイエンスとICTの基礎	◎			
6			情報処理	◎	○		
7			情報の分析と活用A	◎			
8			情報の分析と活用B	◎			
9	英語	英語コミュニケーションⅠ (Basic)	◎		○		
10		英語コミュニケーションⅠ (Intermediate)	◎		○		
11		英語コミュニケーションⅠ (High-Intermediate)	◎		○		
12		英語コミュニケーションⅠ (Advanced)	◎		○		
13		英語コミュニケーションⅡ (Basic)	◎		○		
14		英語コミュニケーションⅡ (Intermediate)	◎		○		
15		英語コミュニケーションⅡ (High-Intermediate)	◎		○		
16		英語コミュニケーションⅡ (Advanced)	◎		○		
17		英語コミュニケーションⅢ (Basic)	◎		○		
18		英語コミュニケーションⅢ (Intermediate)	◎		○		
19		英語コミュニケーションⅢ (High-Intermediate)	◎		○		
20		英語コミュニケーションⅢ (Advanced)	◎		○		
21		英語コミュニケーションⅣ (Basic)	◎		○		
22		英語コミュニケーションⅣ (Intermediate)	◎		○		
23		英語コミュニケーションⅣ (High-Intermediate)	◎		○		
24		英語コミュニケーションⅣ (Advanced)	◎		○		
25		英語コミュニケーションⅤ (High-Intermediate)	◎		○		
26		英語コミュニケーションⅤ (Advanced)	◎		○		
27		英語コミュニケーションⅥ (High-Intermediate)	◎		○		
28		英語コミュニケーションⅥ (Advanced)	◎		○		
29		TOEICⅠ (Basic)	◎		○		
30		TOEICⅠ (Intermediate)	◎		○		
31		TOEICⅠ (High-Intermediate)	◎		○		
32		TOEICⅠ (Advanced)	◎		○		
33		TOEICⅡ (Basic)	◎		○		
34		TOEICⅡ (Intermediate)	◎		○		
35		TOEICⅡ (High-Intermediate)	◎		○		
36		TOEICⅡ (Advanced)	◎		○		
37	TOEICⅢ (High-Intermediate)	◎		○			
38	TOEICⅢ (Advanced)	◎		○			
39	初習外国語	フランス語Ⅰ (入門)	◎				
40		フランス語Ⅱ (表現)	◎				
41		応用フランス語 (総合)	◎				
42		中国語Ⅰ (入門)	◎				
43		中国語Ⅱ (表現)	◎				
44		応用中国語 (総合)	◎				
45	初習外国語	ドイツ語Ⅰ (入門)	◎				
46		ドイツ語Ⅱ (表現)	◎				
47		応用ドイツ語 (総合)	◎				

No.	科目区分	科目名称	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】	DP1-2 客観性・自律性 【建築・デザイン領域の知識・技能】	DP2-1 課題発見・解決力 【創造力】	DP2-2 課題発見・解決力 【表現力・伝達力】	DP3 リーダーシップ
			人が生きていくために必要な場を構成している「空間」や「モノ」を創造する建築・デザイン領域を、社会との関わりの中で多角的にとらえるための幅広い教養を身に付けている。	建築・デザイン領域における基礎的な知識・技能を修得した上で一つの領域（建築またはデザイン）に関して知識・技能を身に付けている。	「空間」や「モノ」に係るテーマに対して、身に付けた知識・技能を活かして客観的な課題分析を行い、既存の枠にとらわれず創造的に思考し、発想を形にする力を身に付けている。	変化する「空間」や「モノ」などの状況に対して、常に意欲的に取り組み、社会との関わりの中でそのあり方について考え、自身の考えを他者がわかるように平易に表現することができる。	「空間」や「モノ」を創造する上で必要不可欠な他者との協働において、身に付けた知識・技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援するリーダーシップを発揮することができる。
48		コリア語Ⅰ（入門）	◎				
49		コリア語Ⅱ（表現）	◎				
50		スペイン語Ⅰ（入門）	◎				
51		スペイン語Ⅱ（表現）	◎				
52		イタリア語	◎				
53		アラビア語	◎				
54		基礎日本語（留学生対象）	◎				
55		初習外国語 応用日本語（留学生対象）	◎				
56		人間を理解するための教養 日本の歴史を学ぶ	◎				
57		世界の歴史を学ぶ	◎				
58		人間と地理を学ぶ	◎				
59		文学をひらく	◎				
60		芸術をひらく	◎				
61		哲学とは何か	◎				
62		心理を学ぶ	◎				
63		自己開発A	◎				
64		自己開発B	◎				
65		社会を理解するための教養 法律を学ぶ（日本国憲法）	◎				
66		法律を学ぶ（概論）	◎				
67		政治を学ぶ	◎				
68		倫理学とは何か	◎				
69		国際関係を学ぶ	◎				
70		地域社会と家族を学ぶ	◎				
71		経済を学ぶ	◎				
72		社会を学ぶ	◎				
73		自然を理解するための教養 自然と地理を学ぶ	◎				
74		数学への招待	◎				
75		自然を理解するための教養 生物学への招待	◎				
76		物理学への招待	◎				
77		化学への招待	◎				
78		身体と健康を管理するための教養 健康スポーツ実習A	◎				
79		健康スポーツ実習B	◎				
80		キャリアを創造するための教養 企業と社会の仕組み	◎				
81		マーケティング	◎				
82		女性の生き方と社会	◎				
83	協働とリーダーシップコア	現代社会の諸課題の解決 現代社会の諸課題（経済・産業）	○				◎
84		現代社会の諸課題（環境・科学）	○				◎
85		現代社会の諸課題（文化・芸術）	○				◎
86		現代社会の諸課題（生活・地域）	○				◎
87		現代社会の諸課題（メディア・表現）	○				◎
88	リーダーシップ開発	教養総合ワークショップ	○				◎
89		リーダーシップ開発演習Ⅰ	○				◎
90		リーダーシップ開発演習Ⅱ	○				◎
91		ワークショップファシリテーション	○				◎

No.	科目区分	科目名称	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 人が生きていくために必要な場を構成している「空間」や「モノ」を創造する建築・デザイン領域を、社会との関わりの中で多角的にとらえるための幅広い教養を身に付けている。	DP1-2 客観性・自律性 【建築・デザイン領域の知識・技能】 建築・デザイン領域における基礎的な知識・技能を修得した上で一つの領域（建築またはデザイン）に関して知識・技能を身に付けている。	DP2-1 課題発見・解決力 【創造力】 「空間」や「モノ」に係るテーマに対して、身に付けた知識・技能を活かして客観的な課題分析を行い、既存の枠にとらわれず創造的に思考し、発想を形にする力を身に付けている。	DP2-2 課題発見・解決力 【表現力・伝達力】 変化する「空間」や「モノ」などの状況に対して、常に意欲的に取り組み、社会との関わりの中でそのあり方について考え、自身の考えを他者がわかるように平易に表現することができる。	DP3 リーダーシップ 「空間」や「モノ」を創造する上で必要不可欠な他者との協働において、身に付けた知識・技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援するリーダーシップを発揮することができる。	
92	専門教育 科目	共通領域 建築・デザイン概論Ⅰ ADCC1-1	◎	◎		○	○	
93			建築・デザイン概論Ⅱ ADCC1-2	◎	◎		○	○
94			デザインドローイング ADCC1-3	○	◎	◎		
95			近代デザイン史 ADCC1-4	○	◎			
96			色彩学 ADCC1-5	◎	◎	○	○	
97			人間工学 ADCC1-6	○	◎		○	◎
98			日本・東洋美術史概論A ADCC1-7	◎	◎	○		
99			日本・東洋美術史概論B ADCC1-8	◎	◎	○		
100			西洋美術史概論A ADCC1-9	◎	◎	○		
101			共通領域	西洋美術史概論B ADCC1-10	◎	◎	○	
102	インテリアデザイン論 ADCC2-1	○		◎		○	○	
103	住居史 ADCC2-2	◎		◎	○			
104	建築史 ADCC2-3	◎		◎	○			
105	ビジュアルコミュニケーション論 ADCC2-4	○		◎	○	○	○	
106	プレゼンテーションテクニック ADCC2-5	○		◎	◎	◎	◎	
107	住生活論 ADCC2-6	◎		◎		○		
108	環境心理学 ADCC2-7	○		◎		○		
109	まちづくり政策論 ADCC2-8	○		◎		○		
110	家具・照明論 ADCC2-9	○		◎		○		
111	共通領域	デザインマネジメント論 ADCC3-1	○	◎		○		
112		建築・デザイン総合演習 ADCC3-2	○	○	◎	◎	◎	
113	建築領域	建築図学Ⅰ ADAc1-1		◎	◎			
114		建築図学Ⅱ ADAc1-2		◎	◎			
115		建築・インテリア演習Ⅰ ADAc1-3		◎	◎	◎	◎	
116		建築・インテリア演習Ⅱ ADAc1-4		◎	◎	◎	◎	
117		建築構法 ADAc2-1		◎		○		
118		建築施工 ADAc2-2		◎		○		
119		構造力学Ⅰ ADAc2-3		◎	○			
120		構造力学Ⅱ ADAc2-4		◎	◎			
121		建築材料学（実験含む） ADAc2-5		◎	○	○	○	
122		建築法規 ADAc2-6		◎		○		

No.	科目区分	科目名称	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 人が生きていくために必要な場を構成している「空間」や「モノ」を創造する建築・デザイン領域を、社会との関わりの中で多角的にとらえるための幅広い教養を身に付けている。	DP1-2 客観性・自律性 【建築・デザイン領域の知識・技能】 建築・デザイン領域における基礎的な知識・技能を修得した上で一つの領域（建築またはデザイン）に関して知識・技能を身に付けている。	DP2-1 課題発見・解決力 【創造力】 「空間」や「モノ」に係るテーマに対して、身に付けた知識・技能を活かして客観的な課題分析を行い、既存の枠にとらわれず創造的に思考し、発想を形にする力を身に付けている。	DP2-2 課題発見・解決力 【表現力・伝達力】 変化する「空間」や「モノ」などの状況に対して、常に意欲的に取り組み、社会との関わりの中でそのあり方について考え、自身の考えを他者がわかるように平易に表現することができる。	DP3 リーダーシップ 「空間」や「モノ」を創造する上で必要不可欠な他者との協働において、身に付けた知識・技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援するリーダーシップを発揮することができる。	
123	建築領域	建築CAD演習Ⅰ ADAc2-7		◎	◎	○		
124		建築CAD演習Ⅱ ADAc2-8		◎	◎	○		
125		建築総合演習 ADAc2-9		○	◎	◎	◎	
126		環境工学 ADAc3-1		◎		○		
127		構造設計 ADAc3-2		◎		○		
128		構造計画 ADAc3-3		◎		○		
129		建築計画学Ⅰ ADAc3-4		◎		○		
130		建築計画学Ⅱ ADAc3-5		◎		○		
131		建築設備 ADAc3-6		◎		○		
132		建築設計演習Ⅰ ADAa2-1		◎		◎	◎	
133		建築設計演習Ⅱ ADAa2-2		◎		◎	◎	
134		建築領域	建築設計演習Ⅲ ADAa3-1		◎		◎	◎
135			建築設計演習Ⅳ ADAa3-2		◎		◎	◎
136			インテリアデザイン演習Ⅰ ADAi2-1		◎		◎	◎
137			インテリアデザイン演習Ⅱ ADAi2-2		◎		◎	◎
138			インテリアデザイン演習Ⅲ ADAi3-1		◎		◎	◎
139			インテリアデザイン演習Ⅳ ADAi3-2		◎		◎	◎
140			まちづくり演習Ⅰ ADAu2-1		◎		◎	◎
141			まちづくり演習Ⅱ ADAu2-2		◎		◎	◎
142			まちづくり演習Ⅲ ADAu3-1		◎		◎	◎
143			まちづくり演習Ⅳ ADAu3-2		◎		◎	◎
144			デザイン領域	平面構成演習Ⅰ ADDc1-1		◎	◎	○
145		デザイン領域	平面構成演習Ⅱ ADDc1-2		◎	◎	○	○
146	立体構成演習Ⅰ ADDc1-3			◎	◎	○	○	
147	立体構成演習Ⅱ ADDc1-4			◎	◎	○	○	
148	デザイン図学 ADDc1-5			◎	◎	○	○	
149	モデリング演習 ADp2-1			◎	◎	○	○	
150	デザインCAD ADp2-2			◎	◎	○	○	
151	イラストレーションテクニック ADDg2-1			◎	◎	○	○	
152	レンダリング演習 ADDp2-3			◎	◎	○	○	
153	メディア概論 ADDg3-1			◎		○	○	
154	商品企画情報論 ADDc3-1			◎		◎	◎	
155	メタルクラフト演習 ADDp3-3			◎	◎	○	○	
156	デザイン領域	木工演習Ⅰ ADDp2-4		◎	◎	○	○	
157		木工演習Ⅱ ADDp3-2		○	◎	◎	○	
158		デジタル写真演習Ⅰ ADDg2-3		◎	○	◎	○	
159		デジタル写真演習Ⅱ ADDg2-4		○	◎	◎	○	
160		グラフィックCG演習Ⅰ ADDc1-6		◎	◎	○	○	
161		グラフィックCG演習Ⅱ ADDc2-1		◎	◎	○	○	
162		グラフィックCG演習Ⅲ ADDg2-5		◎	◎	○	○	
163		グラフィックCG演習Ⅳ ADDg3-2		◎	◎	○	○	
164		グラフィックCG演習Ⅴ ADDg3-3		◎	◎	○	○	

No.	科目区分	科目名称	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 人が生きていくために必要な場を構成している「空間」や「モノ」を創造する建築・デザイン領域を、社会との関わりの中で多角的にとらえるための幅広い教養を身に付けている。	DP1-2 客観性・自律性 【建築・デザイン領域の知識・技能】 建築・デザイン領域における基礎的な知識・技能を修得した上で一つの領域（建築またはデザイン）に関して知識・技能を身に付けている。	DP2-1 課題発見・解決力 【創造力】 「空間」や「モノ」に係るテーマに対して、身に付けた知識・技能を活かして客観的な課題分析を行い、既存の枠にとらわれず創造的に思考し、発想を形にする力を身に付けている。	DP2-2 課題発見・解決力 【表現力・伝達力】 変化する「空間」や「モノ」などの状況に対して、常に意欲的に取り組み、社会との関わりの中でそのあり方について考え、自身の考えを他者がわかるように平易に表現することができる。	DP3 リーダーシップ 「空間」や「モノ」を創造する上で必要不可欠な他者との協働において、身に付けた知識・技能を活用し、自ら主体的に活動するとともに、他者を支援するリーダーシップを発揮することができる。	
165	デザイン領域	グラフィック演習Ⅰ ADDg2-6		◎	◎	◎	◎	
166		グラフィック演習Ⅱ ADDg2-7		◎	◎	◎	◎	
167		グラフィック演習Ⅲ ADDg3-4		◎	◎	◎	◎	
168		グラフィック演習Ⅳ ADDg3-5		◎	◎	◎	◎	
169		版画演習 ADDg2-2		◎	◎	○	○	
170		プロダクト演習Ⅰ ADDp2-5		◎	◎	◎	◎	
171		プロダクト演習Ⅱ ADDp2-6		◎	◎	◎	◎	
172		デザイン領域	プロダクト演習Ⅲ ADDp3-4		◎	◎	◎	◎
173			プロダクト演習Ⅳ ADDp3-5		◎	◎	◎	◎
174			陶芸演習 ADDp3-1		○	◎	○	○
175	ゼミナール・卒業論文・卒業制作		ゼミナール ADcc3-3	◎	◎	◎	◎	◎
176		卒業論文・制作Ⅰ ADcc4-1	◎	◎	◎	◎	◎	
177		卒業論文・制作Ⅱ ADcc4-2	◎	◎	◎	◎	◎	